

## 令和6年度 第2回 日進市地球温暖化対策地域協議会 議事録

- 日 時 令和7年2月21日（金）  
午後1時30分から3時まで
- 会 場 市役所南庁舎 2階第5会議室
- 出席委員 成田暢彦（会長）、濱口誠（副会長）、小見山浩一（委員）、加藤紀幸（委員）、  
今村慎吾（委員）、太田直美（委員）、小林成昌（委員）、刑部雄幸（委員）、  
小山邦夫（委員）、石黒悠子（委員）
- 欠席委員 加藤隆司（委員）、塚本浩文（委員）
- 事務局 加藤慎司（生活安全部長）、中村一弘（環境課長）、荒川達郎（環境課課長補佐）、  
祖父江篤人（環境政策係係長）、山本結月（環境政策係主事）
- 傍聴者 なし
- 内 容  
**開会**

□出席委員の確認12名中10名の出席。日進市附属機関の設置に関する条例施行規則第4条第2項の成立要件を満たしていることを確認

### 議題

- (1) 令和6年度 事業報告
- (2) 令和7年度 事業計画（案）
- (3) 各委員の取組について

会 長：それでは、議題（1）「令和6年度 事業報告」及び議題（2）「令和7年度 事業計画（案）」について、事務局から説明をお願いします。

（事務局より説明）

会 長：それでは、議題（1）、議題（2）について何かご質問、ご意見はありませんか。

委 員：食の地産地消についてですが、道の駅にもコーナーができるのですか。

事務局：そうです。

委 員：実行できるのはとても良いことだと思います。それから、東郷町では有機野菜での給食について聞いています。目の前で野菜を育てることが大事で、給食に取り入れることが第一歩だと思います。

委 員：Jクレジットについてですが、所有はどのようなのですか。

事務局：Jクレジットは、東邦ガス株式会社により認証・保有し、その後市に寄附される予定となっています。

- 委員：様々な取組をされているようですが、あまり市民には知られていないようにも思います。新たな周知方法はなにかあるのでしょうか。
- 事務局：一番効果的なのは、市広報であると考えており、ホームページとあわせて継続的に周知啓発を続けていきたいと考えています。
- 委員：道の駅は、市の様々な情報発信の拠点となれればと考えています。
- 委員：プラスチック製品の一括回収ですが、プラが集まりすぎているというような状況はないでしょうか。また、リサイクル率等がわかれば教えてください。
- 事務局：プラごみが集まりすぎているということは、聞いてはいません。リサイクル率は算出していませんが、プラごみ重量は増えてきています。
- 委員：プラごみも集めれば集めるほど増えていくような気がします。
- 委員：製造することそのものに法的規制がかけられるものではないですが、国内に限ると紙の生産量もプラスチックの生産量も減ってはいます。エコバックを持っていくなど日々の取り組みの効果がでていないのではないかと思います。
- 会長：それでは、他に質問がないようなので、次の議題に入ります。議題（３）「各委員の令和６年度の実績報告及び令和７年度の実績について」事務局より説明をお願いします。

（事務局より説明）

- 会長：それでは、各委員の実績について順番に要点や特に伝えたいこと等をお話いただきたいと思います。
- 委員：カーボンフットプリント表示を参考に消費行動をしたいと考えています。建物・自動車も更新時期に来ていないため、まだ更新には至っていません。照明のＬＥＤ化は終わっています。暖房もあまり使わない生活をしています。再エネは、興味はあるものの契約には至っていません。ごみの減量も努力はしており、研究をしているところです。
- 委員：ワンフロア化による照明・空調の使用抑制により、２２．８％の電気使用量削減となりました。自動車の省エネとして電気自動車２台、プラグインハイブリッド１台、ハイブリッド２台の導入をしました。電気自動車については、全て導入するのが望ましいのかもしれませんが、災害普及の支援の際には、ガソリン車のほうが活動するのに良いということもあったため、環境に配慮しつつ、それら活動に支障のない範囲で電気自動車を導入することとしているところです。
- 委員：自動車の省エネ化としては、ＡＩドラレコを付け、急ハンドル、急ブレーキを抑制し、エコドライブに繋がることを見込んで実施しています。ペーパーレス化も進めています。各部署の紙資料の量を洗い出し、電子化率を算出することで、電子化を促進しているところです。
- 委員：全営業所やバス車両にＬＥＤを導入しています。小型のＥＶバスの導入を進めています。来年度は大型ＥＶバスも導入予定です。営業所によっては太陽光発電設備を導入しているところもあります。ジブリパークなどの多客路線の増便を実施しています。小学校等へ出向きバスの乗り方教室を実施しています。

- 委員：空調について、大型換気システムを採用し、エアコンの稼働時間を減らしています。一人ひとりの省エネ行動として、全員参加型のカーボンニュートラル報告会を開催することで、社員の行動変容を促しています。一つ一つの積み上げにより、大きな成果があがっていることを実感しています。ガソリン高騰に伴う通勤手当について、カーボンニュートラル行動について手当拡充できるような仕掛けを今後検討していきたいと考えています。
- 委員：エアコンの入れ替え、グリーンカーテン設置等を継続しています。社内のコミュニケーションツールを用いて、家庭でもできる省エネ対策の情報共有ができるよう取り組んでいます。
- 委員：空調機やコンプレッサーの更新、照明のLED化推進などを進めています。昭和42年から動いている熱処理をする炉の更新の検討を進めているところです。また、建物も古いため、断熱を進めているところです。CO2フリーの電力購入も少し取り入れています。3工場で6,000トンのCO2削減を目指しているところです。
- 委員：個人的な活動として、洗濯機を更新しています。グリーンカーテンの設置や省エネ車を購入しました。また、名古屋商科大学の学生とともにアップサイクル活動をわいわいフェスティバルで実施しました。自治会では、フードドライブを進めていますが、当初より集まりが悪くなっているため、工夫していきたいと考えています。
- 委員：個人的な取組ですが、照明のLED化や断熱カーテンなどの取組を進めているところです。再エネも今後検討していきたいと考えています。緑の保全では、北高上緑地などの保全を行っています。会員の高齢化が課題ではありますが、継続していきたいと考えています。
- 委員：地域活動としての取組ですが、草木の堆肥化を実行しています。東郷町では剪定枝削減の取組として、発酵・堆肥化の取組が始まったようです。広域でこういった取組ができればと考えているところです。また、マイクロプラスチック対策として、ヘチマタワシの普及を目指した取り組みを進めています。農育プロジェクトの継続や竹林を整備し、竹の活用方法を考えています。
- 会長：ただいま各委員から報告があったことについて、様々な取組をされていることがわかりました。ありがとうございました。企業の方々は自分の会社からどのくらい温室効果ガスを排出しているか把握しており、削減のために様々な努力をされていることがわかりました。
- 会長：それでは、議題（3）について終了します。その他について、何かあれば事務局よりお願いします。

(事務局より説明)

- 会長：みなさまのご協力により、滞りなく議事を進めることができました。ありがとうございました。それでは、令和6年度第2回地球温暖化対策地域協議会を閉会いたします。

(3時)